



若者・子育て世代 定住促進住宅取得支援事業



若者の市内定住促進と子育て世代の負担軽減を図るため、市内に住宅を取得し定住する若者・子育て世代に対し、取得した住宅に係る固定資産税相当額の一部を、課税された初年度から最長で3年間補助します。

令和4年度の補助対象者（①～④の全てを満たす方）

① 新築住宅取得の場合

平成31年1月2日～令和4年1月1日の間に、市内に新築住宅を取得し、取得した住宅に係る固定資産税が今年度課税された方および共有名義人

中古住宅取得の場合

令和3年1月2日～令和4年1月1日の間に、市内に中古住宅を取得し、取得した住宅に係る固定資産税が今年度課税された方および共有名義人

② 取得した住宅を生活の本拠としている方（賃貸等を目的とした住宅は対象外）

③ 令和4年4月1日現在、住宅取得者に中学生以下の子がいる方

④ 世帯全員に、市税および税外収入金に滞納がない方



補助金額

補助限度額は1会計年度10万円

新築住宅取得の場合

固定資産税の法定減額措置により減額された額の2分の1

★転入世帯は減額された額と同額

中古住宅取得の場合

中古住宅取得時の評価額で算出した固定資産税の法定減額措置相当の額の2分の1

★転入世帯は、固定資産税の法定減額措置相当の額と同額。算出された額の3カ年分を一括交付

その他

★令和3年度の補助を受けた方が、令和4年度の補助を受ける場合は、申請書および請求書の提出が必要

※添付書類は不要

★令和2年度、令和3年度の補助対象で未申請の方も、対象者の要件を満たしている場合は、令和4年度の申請が可能

申請受付期間

9月1日（木）～10月31日（月）
午前8時30分～午後5時15分
（土・日曜日、祝日除く）

申請方法

申請書に必要事項を記入し、添付書類を添えて建設課住宅係に提出

★申請書様式は建設課および二宮支所窓口にあるほか、市HPからもダウンロードできます

詳しくは市のホームページを確認、または、下記窓口にお問い合わせください。



市HP



建設課住宅係 TEL 83-8694

真岡市の 姉妹都市・友好都市

真岡市は、グレンドーラ市と姉妹都市、ハーヴィー市と友好都市を締結しているほか、斗六市と友好関係にあります。今回はこれまで文化交流や訪問、オンライン会談など活発な交流を行い、絆を深めている3都市紹介します。



ハーヴィー市 （オーストラリア）

場所 西オーストラリア州の南西
（パースから南へ140km）

人口 約28,000人 面積 約1,700km²

友好都市提携

平成15年、真岡中学校とオーストラリア・シニア・ハイスクールが姉妹校締結したことで、相互訪問など交流が盛んになり、令和4年6月21日に友好都市として締結しました。

これまでの交流

姉妹校締結後、両市合わせて300人を超える生徒が相互訪問し、お互いの文化や伝統を理解し合い親善を深めています。また令和3年に、両市でオンライン会談を行ったほか、長沼中学校・久下田中学校・物部中学校の3校が、ハーヴィー・シニア・ハイスクールとのオンライン交流を実施しています。



グレンドーラ市 （アメリカ合衆国）

場所 カリフォルニア州の南東
（ロサンゼルス中心部から東へ70km）

人口 約51,000人 面積 約35km²

姉妹都市提携

昭和59年、真岡高校OB吹奏楽団がグレンドーラ市に民泊。その後、両市の交流が始まり、昭和63年に姉妹都市として締結しました。

これまでの交流

平成元年、真岡東中学校の生徒52人がグレンドーラ市を訪問。その後、同校でガダード中学校の訪問団を受け入れています。平成30年には、真岡市民訪問団がグレンドーラ市を訪れ、30周年記念式典に列席。コロナ禍においてもオンライン会談やインターシップ生の受け入れなど交流を続けています。



斗六市 （台湾）

場所 中南部にある雲林県の東端
（台北市から南西へ230km）

人口 約109,000人 面積 約94km²

友好関係の経緯

昭和58年、両市のロータリークラブが姉妹クラブ締結して以来、両市の訪問団や民間団体が相互に訪問しています。

これまでの交流

昭和61年、真岡市長が斗六市を訪問。平成5年、正心高級中学と真岡西中学校が姉妹校を締結しています。平成26年には、斗六市の訪問団が市制施行60周年式典への出席のため来市。姉妹校だけでなく、民間レベルでも親密な交流が続いています。



秘書広報課秘書係 TEL 83-8098